

工事店様用

自家消費向け

ZMPSC エコめがね

自家消費モバイルパック

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル デルタ電子製 パワーコンディショナ 及び パワーモニター「PPM R3J」併設用 Ver1.1

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー>	デルタ電子(パワーモニター)
<PCS 型式>	「RPI-M16A/M20A、RPI M50A_120/M50J」
対象型式：	RPI M50A_120
RPI-M16A	RPI M50J
RPI-M20A	

《注意》

本マニュアルは、パワーモニター「PPM R3J」を併設してのご利用を前提としております。
パワーモニター「PPM R3J」をご利用されない場合は、
「デルタ電子製 パワーコンディショナ用」の加工マニュアルをご参照ください。

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1. 目的

エコめがね自家消費モバイルパック（以下 自家消費モバイルパック）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」等の作成・施工手順を記載しています。

2. システム構成

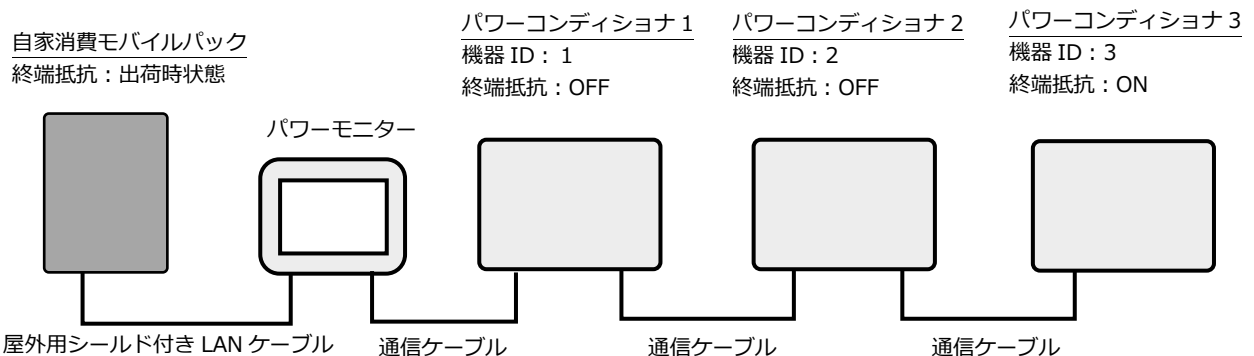
以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

パワーモニター「PPM R3J」をしない場合は、機器構成、準備物、設定等が異なりますのでご注意ください。

※型式によってパワーコンディショナの接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs

パワーモニター「PPM R3J」の併設あり、RPI-M16A 3台接続時 構成例



3. パワーモニター – SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1. 準備部材・工具

パワーモニター – SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材・工具を以下に記載します。
パワーモニターを併設する/しないで準備いただく部材・工具が異なりますのでご注意ください。

●部材 (パワーモニター – SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールド付き LAN ケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	1 本

<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブル、

パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルに必要な部材については以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
絶縁ビニルシースケーブル	FCPEV-NC 0.65mm-1P(市販品)	(PCS 台数)本

●工具

工具名	サイズ・規格	個数
ニッパー	-	1
ペンチ	-	1

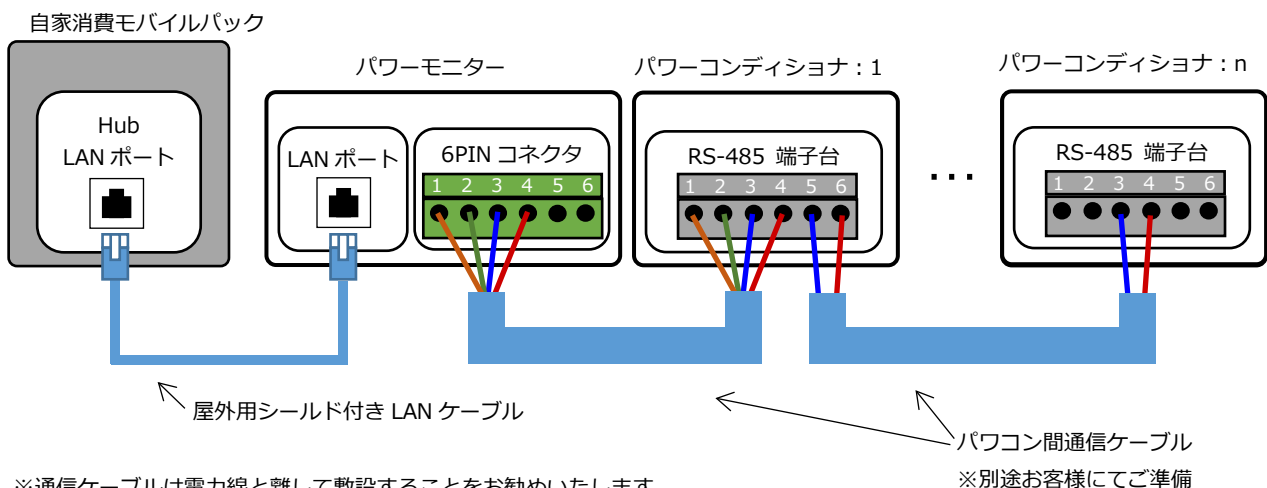
4. 通信ケーブルの取付け方法

<注意> 機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

自家消費モバイルパック内の Hub の空き LAN ポート(例：LAN3)とパワーモニターの LAN ポートをご準備頂いた屋外用シールド付き LAN ケーブルで接続してください。

また、パワーコンディショナ間、パワーコンディショナー-パワーモニター間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●ケーブル取付け全体図



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

5. その他

5-1. 終端抵抗の設定

パワーコンディショナの整合抵抗を設定してください。

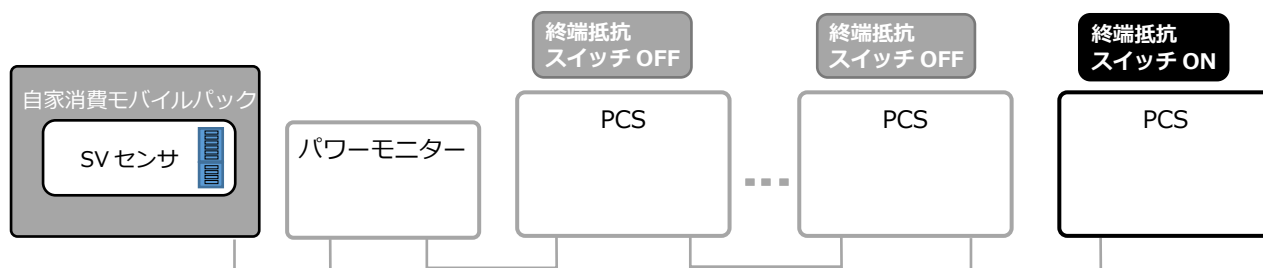
＜注意＞SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

・パワーコンディショナ：

通信線上の終端にある1台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチをONに設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチはOFFに設定してください。

具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

●終端抵抗の設定



5-2. Inverter ID(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナのInverter ID(局番)を設定してください。

※Inverter ID(局番)は1～9の範囲で設定してください。

5-3. パワーモニターの通信設定(ネットワーク設定)

パワーモニターの施工・保守マニュアル等に従い、ネットワーク設定作業を実施してください。

1. サービスモードに変更する。
※サービスモードへの変更方法は、パワーモニターの施工・保守マニュアルをご確認ください。
2. サービスモードにて、ネットワーク設定画面を表示させる
※「設定」->「もっと見る」->「通信設定」->「ネットワーク設定」の順で選択する。
3. DHCP欄で、「無効」を選択する。
4. IPアドレス欄に「192.168.1.20」を入力する。
5. サブネットマスク欄に「255.255.255.0」を入力する。
6. ゲートウェイIP欄に「192.168.1.1」を入力する。
7. DNS欄に「8.8.8.8」、「8.8.4.4」を入力する。
8. 検索ドメイン欄、ホスト名欄は変更しない。
9. 決定ボタンを押す。
10. サービスモードを解除する。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年未年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。